

**令和5年度 高校2年 理系特進コース シラバス**

□科 目	総合的な探究の時間			
□授業時数	1時間／週			
□教 材	小論文頻出テーマ対応 現代キーワードファイル(第一学習社)			
□学習到達目標	<p>探究の見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、自己の在り方生き方を考えながら、よりよく課題を発見し解決していくための資質・能力を次のとおり身に付ける。</p> <p>(1) 探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解する。</p> <p>(2) 実社会や実生活と自己との関わりから問い合わせを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようになる。</p> <p>(3) 探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を身に付ける。</p>			
□成績評価基準	探究活動で必要な知識・技能の習得状況、探究活動を行う姿勢（主体性、協働性等）から評価する。			
□授業計画	月	予定時数	単 元・項 目	内 容
	4	3	ガイダンス 1. 探究の手法を学ぶ(1)	探究活動で活用する調査手法について学び、演習を行う。 ○文献検索 ○アンケート調査と分析 ○実験の組み方 ○インタビュー
	5	3	1. 探究の手法を学ぶ(2)	探究活動で活用する調査手法について学び、演習を行う。 ○文献検索 ○アンケート調査と分析 ○実験の組み方 ○インタビュー
	6	4	2. 探究活動 1)テーマ・課題の設定 2)探究計画の作成	個人またはグループで探究を行うテーマ・課題を設定する。 設定したテーマ・課題を探究する計画を作成する。
	7	0		◎夏季課題
	9	4	3)探究計画の検討 4)探究活動(1)	作成した探究計画の検討を行う。 探究計画をもとに個人またはグループで探究活動を行う。

令和5年度 高校2年 理系特進コース シラバス

□授業計画	月	予定時数	単元・項目	内 容	備 考
	10	3	5) 中間発表の作成	ここまでの中間発表の作成と、文化祭での発表。 ○ポスターによる発表 ○プレゼンテーションによる発表	◎文化祭での発表
	11	3	6) 探究活動(2)  7) 成果発表の作成	探究活動をもとに個人またはグループで探求活動を行う。  探求活動の成果発表を作成する。 ○ポスターによる発表 ○プレゼンテーションによる発表	
	12	1			◎冬季課題
	1	3	8) 成果発表(1)	成果発表を行う。 ○クラス内での発表 ○分野ごとに分かれての発表 ○代表者による発表	◎成果発表
	2	3	8) 成果発表(2)  2. 今後の探求方針の検討	成果発表を行う。 ○クラス内での発表 ○分野ごとに分かれての発表 ○代表者による発表  次年度に向けて、探求課題の修正や探求方針を検討する。	
	3	0			